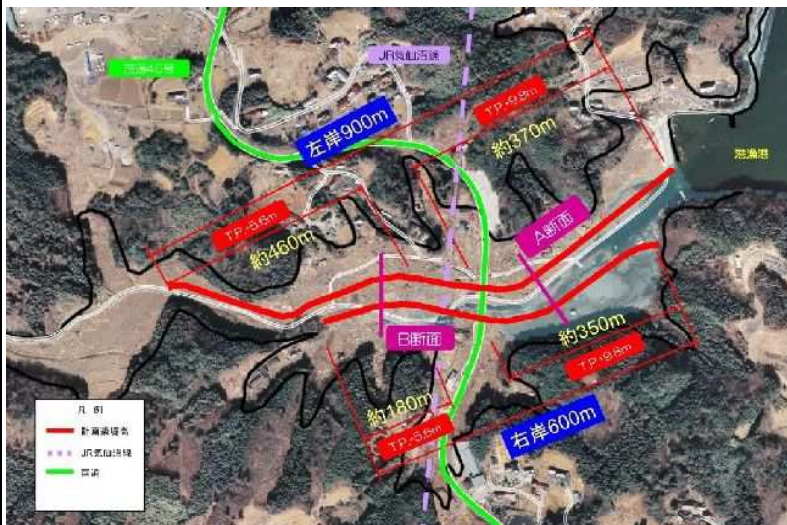


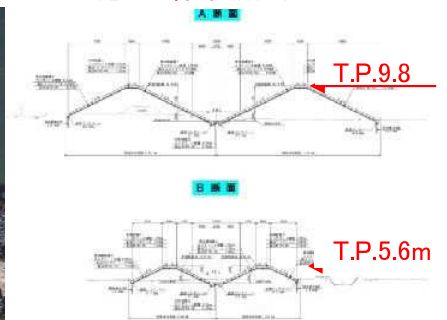
南三陸町歌津港地区を対象として開催した災害復旧事業説明会概要

件名	東日本大震災による公共土木施設災害復旧事業説明会(港地区)
日時	平成 24 年 7 月 4 日 (火) 18:00 ~ 19:15
場所	港親義会館
出席者	南三陸町歌津 港地区住民及び地権者 約80名出席
概要	<p>1. 説明会の目的</p> <p>港地区において、南三陸町役場、気仙沼土木事務所が各々管理する町漁港、町道と港川の公共土木施設があり、昨年の大震災により甚大な被害を受けたため、災害復旧事業申請を行い、現在は復旧施設の設計を進めています。地域住民の方々に災害復旧事業の概要を説明し、各事業への御理解と御協力を求めました。(次回は、河川法線比較図を作成した段階で説明会を開催予定です。)</p> <p>2. 住民からの質問・意見</p> <p>①町道が河川と平行しているが、どちらで整備してどのようになるのか？</p> <p>②港川には橋が3橋架かっていたが、将来どうなるのか？</p> <p>③河川復旧の今後の予定は？</p> <p>④河川を右岸の山側に振れないのか？</p> <p>3. 気仙沼土木事務所からの回答</p> <p>①河川と町道は、管理者毎に災害を申請しているので、町道は南三陸町で復旧します。また、河川の復旧は、町と協議して町道復旧計画と調整し、県で実施します。</p> <p>②下流側の橋は橋梁災として町で復旧しますが、上流側の2橋は、今後、町も含めて相談させていただきます。</p> <p>③秋頃から用地のお話をさせてもらい、年度内には買収・工事を行いたいと考えています。</p> <p>④背後地の土地利用計画に合わせた提案が必要になります。また、用地関係者が変わりますので地元の合意形成も必要となります。早いうちに右岸山付けにした場合との比較図を作成し説明させていただきます。</p>



港川 航空写真

港川 標準断面図



説明会の状況

【空中写真は国土地理院提供】